

SCS評価制度★3取得へ、最初の一步は現状把握から

Dynabook アセスメントサービス

SCS評価制度★3取得に向けた現状把握サービス

SCS評価制度に沿って現在地を可視化し、
取引先や計画的な対策強化をサポートします。

約4週間で
現状把握・課題を
可視化

Web完結
打ち合わせ2回

SCS評価制度とは？

経済産業省および内閣官房国家サイバー統括室の監督のもと、IPAが運営する任意の制度です。
サプライチェーン全体のセキュリティ対策水準の向上を目的とし、
取引契約などの場面で、発注企業が受注企業に対して求める段階(★)に応じた
対策状況の確認が想定されています。
要求事項は、★3で26項目、★4で43項目が設定されています。

SCS評価制度(METI)

<https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/scs.html>



SCS評価制度(IPA)

<https://www.ipa.go.jp/security/scs/index.html>



主な確認領域(7領域)



SCS評価制度の段階

	★3 Basic	★4 Standard
対策の考え方	すべてのサプライチェーン企業が最低限実施すべき“基本的なセキュリティ対策”	サプライチェーン企業等が標準的に目指すべき“具体的なセキュリティ対策”
対策例	不正アクセス対策 マルウェア対策	組織の内部管理 インシデント対応
想定される脅威	広く認知された脆弱性等を悪用する一般的なサイバー攻撃	サプライチェーンに大きな影響をもたらす攻撃 機密情報など重要な情報資産への攻撃
有効期間	1年間	3年間 (毎年自己評価を実施し、評価機関へ提出)※
評価者	専門家確認つき自己評価	第三者評価
運用開始時期	2026年度末頃(予定)	現状未定

こんなお悩みは ありませんか？

- ✓ 取引先からセキュリティ対策状況の説明を求められても、何をどこまで整備すべきか整理できていない。
- ✓ ID管理、ネットワーク、メール、ログ、バックアップまで論点が広く、優先順位がつけにくい。
- ✓ 対策の必要性は感じているが、現状の不足箇所が見えていないため、何から着手すべきか判断できない。

★1、★2はSECURITY ACTION、★5は今後整備予定

※更新時、場合により再度評価機関の評価を受ける必要があります。

アセスメントで得られる3つの成果

① 取引先対応の事前準備

取引先から確認を求められる前に、
自社の状況を整理。
いざという時に慌てず、
スムーズな説明が可能になります。



② SCS★3取得の計画的進行

★3取得に向けた準備を、
無理なく効率的に進められます。
専門家による確認を見据え、
自社の状況をあらかじめ整理できます。



③ 優先順位の明確化

現状が見えると、次に考えるべき
ことが整理しやすくなります。
セキュリティ投資の土台となり、
着実な対策につながります。



サービス詳細

SCS評価制度の7領域の観点に沿って現状を評価し、ギャップと優先課題を明確化。
改善に向けたロードマップをご提示します。

確認するポイント(7領域)

-  **ガバナンスの整備**
規程・体制・責任者の整備状況
-  **取引先管理**
委託先・サプライヤーのリスク管理
-  **リスクの特定**
脅威・脆弱性・資産の把握
-  **防 御**
ID管理・NW境界・マルウェア対策
-  **検 知**
ログ収集・監視・異常検知
-  **対 応**
インシデント対応計画・訓練
-  **復 旧**
バックアップ・BCP・復旧手順

4週間のシンプルなプロセス(Web完結・打ち合わせ2回)



約4週間

ご提供する成果物

現状評価レポート



※
対象状況を7領域で可視化。
社内共有や取引先への
説明資料として活用できます。

※上記「確認するポイント」を参照

要求事項チェックリスト



★3・★4の要求事項に対する
現時点での対応状況を
一覧で整理します。

改善ロードマップ



不足領域の優先順位と
改善の進め方を整理した
アクションリストです。

サービス概要

- ✓ 約4週間
- ✓ Web完結
- ✓ 現状評価レポート
- ✓ 要求事項チェックリスト
- ✓ 改善ロードマップ
- ✓ キックオフ・最終報告付き

※証跡の突合・現地での実地確認は
範囲外です。

※必要な場合は別途
お見積りいたします。

アセスメントの次のステップも、Dynabookがワンストップでご支援します



セキュリティ対策導入支援

5領域のセキュリティ製品から、お客様に
最適な構成をご提案。導入・構築・
運用まで、トータルでサポートします。



ガバナンス整備支援

情報セキュリティポリシーや運用規程、
各種台帳の整備・見直しを支援します。



SCS評価制度取得支援

専門家（情報処理安全確保支援士）
による申請内容の確認・支援で、
★3取得まで伴走します。

Dynabook株式会社

〒135-8505 東京都江東区豊洲 5-6-15 (NBF 豊洲ガーデンフロント)



WEBでのお問い合わせは
こちらから



詳しくは営業担当またはWebからお問合せください



安全に関する
ご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の
「安心してお使いいただくために」などをよくお読みください。

DBI-SL-015

●本カタログに記載されている社名・商品名・サービスなどは、
それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

※本カタログの情報は2026年8月現在のものです。